

2月5日(水)

耐寒訓練 3日目

日本上空に寒波がやってきました。小野高校のグラウンドは銀世界です。天候は晴れですが気温は - 3 です。訓練3日目にして、ようやく訓練らしいコンディションがやってきました。



小野高校のグラウンドに雪が積もったのは何年ぶりぶりでしょうか。朝登校すると真っ白でした。



教師がトラックの雪を掃いていると、練習を終えた野球部が走ってきました。訓練直前まで掃いてくれました。



陸上部女子の気配りは大したもの。みんなが転ばないように通りを掃きます。



訓練3日目になると疲労も溜まります。走る前にみんなで「四股」を踏んで気合いを入れました。



女子の全景です。大変寒いので、最初のペース走はみんなで寄り添うように走っていました。



ベース走の5周を終え、一斉にスタート！！このスピードは3日目でも衰えません。

心肺蘇生法実習

本日、2校時から心肺蘇生法の実習を行いました。最初全体講習会があり、その後クラスごとに実習した後、全員に市民救命士終了証取得のためのテストがありました。



小野市消防本部から講師2名が来校され、全体講習をしていただきました。導入でお話しされた東日本大震災の状況は、いつ聞かされても恐しさが伝わります。



全体講習終了後、いよいよ実習です。小野市消防本部から16名の講師に来ていただきました。生徒はみんな真剣そのものでした。



実習用の人形を使ってやってみると、最初は思った通りにいかないものです。



AEDの説明が始まりました。今では駅や店にも設置してあります。「これで多くの方が助かっています」講師の言葉に力が込められていました。



「安全確認 ... 人工呼吸2回」心肺蘇生法には正確な手順があります。それを正確にできてこそ、人命救助の確率が高まります。



いよいよ最終テストが始まりました。この段階までくると、生徒はかなり上達しています。